金穎生物科技股份有限公司及子公司

合併財務報告暨會計師核閱報告

民國 115 年及 114 年第二季

（股票代碼 1796）

公司地址：臺南市新營區新工路 33 號

電　　話：(06)510-9001

金穎生物科技股份有限公司及子公司

民國 115 年及 114 年第二季合併財務報告暨會計師核閱報告

目　　錄

項　　目	頁　次
一、 封面	1
二、 目錄	2 ~ 3
三、 會計師核閱報告書	4
四、 合併資產負債表	5 ~ 6
五、 合併綜合損益表	7
六、 合併權益變動表	8
七、 合併現金流量表	9 ~ 10
八、 合併財務報表附註	11 ~ 37
(一) 公司沿革	11
(二) 通過財務報告之日期及程序	11
(三) 新發布及修訂準則及解釋之適用	11 ~ 12
(四) 重大會計政策之彙總說明	12 ~ 13
(五) 重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源	14
(六) 重要會計項目之說明	14 ~ 28
(七) 關係人交易	29 ~ 30
(八) 質押之資產	30 ~ 31
(九) 重大或有負債及未認列之合約承諾	31

項　　目	頁　　次

(十)　重大之災害損失　31

(十一)重大之期後事項　31

(十二)其他　31 ~ 35

(十三)附註揭露事項　36

1.重大交易事項相關資訊　36

2.轉投資事業相關資訊　36

3.大陸投資資訊　36

(十四)部門資訊　36 ~ 37

pwc 資誠

會計師核閱報告

(115)財審報字第 26001110 號

金穎生物科技股份有限公司　公鑒：

前言

金穎生物科技股份有限公司及子公司(以下統稱「金穎集團」)民國 115 年及 114 年 6 月 30 日之合併資產負債表，民國 115 年及 114 年 4 月 1 日至 6 月 30 日、民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之合併綜合損益表，暨民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之合併權益變動表、合併現金流量表，以及合併財務報表附註(包括重大會計政策彙總)，業經本會計師核閱竣事。依證券發行人財務報告編製準則及經金融監督管理委員會認可並發布生效之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製允當表達之合併財務報表係管理階層之責任，本會計師之責任係依據核閱結果對合併財務報表作成結論。

範圍

本會計師係依照中華民國核閱準則 2410 號「財務報表之核閱」執行核閱工作。核閱合併財務報表時所執行之程序包括查詢(主要向負責財務與會計事務之人員查詢)、分析性程序及其他核閱程序。核閱工作之範圍明顯小於查核工作之範圍，因此本會計師可能無法察覺所有可藉由查核工作辨認之重大事項，故無法表示查核意見。

結論

依本會計師核閱結果，並未發現上開合併財務報表在所有重大方面有未依照證券發行人財務報告編製準則及經金融監督管理委員會認可並發布生效之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製，致無法允當表達金穎集團民國 115 年及 114 年 6 月 30 日之合併財務狀況，民國 115 年及 114 年 4 月 1 日至 6 月 30 日、民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之合併財務績效，暨民國 115 年及 114 年 1 月 1 日至 6 月 30 日之合併現金流量之情事。

資　誠　聯　合　會　計　師　事　務　所

徐惠榆

會計師

林秀珊

金融監督管理委員會

核准簽證文號：金管證審字第 1120348565 號

金管證審字第 1140352083 號

中　華　民　國　1 1 5　年　8　月　6　日

資誠聯合會計師事務所 PricewaterhouseCoopers, Taiwan
70151 臺南市東區林森路一段 395 號 12 樓
12F, No. 395,Sec. 1, Linsen Rd., East Dist., Tainan 70151, Taiwan
T: +886 (6) 234 3111, F:+ 886 (6) 275 2598
www.pwc.tw

金顆生物科技股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國115年6月30日、114年12月31日及6月30日

單位：新台幣仟元

	資產	附註	115年6月30日 金額	%	114年12月31日 金額	%	114年6月30日 金額	%
	流動資產							
1100	現金及約當現金	六(一)	$ 281,970	22	$ 280,260	22	$ 240,940	19
1150	應收票據淨額	六(二)及十二	3,505	-	3,105	-	1,354	-
1160	應收票據－關係人淨額	六(二)、七及十二	4,226	1	3,002	-	7,655	1
1170	應收帳款淨額	六(二)及十二	42,130	3	51,570	4	50,677	4
1180	應收帳款－關係人淨額	六(二)、七及十二	27,240	2	40,255	3	44,346	3
1200	其他應收款		1,236	-	259	-	254	-
1220	本期所得稅資產		125	-	15,571	1	15,636	1
130X	存貨	六(三)	213,943	17	190,230	15	170,020	14
1410	預付款項		12,495	1	11,232	1	11,029	1
11XX	**流動資產合計**		586,870	46	595,484	46	541,911	43
	非流動資產							
1600	不動產、廠房及設備	六(四)及八	574,780	46	583,983	46	608,234	49
1755	使用權資產	六(五)	84,041	7	79,600	6	75,963	6
1780	無形資產		885	-	1,158	-	1,431	-
1840	遞延所得稅資產	六(二十)	11,222	1	9,884	1	12,575	1
1915	預付設備款	六(四)	2,304	-	4,280	1	780	-
1920	存出保證金	八	2,696	-	2,419	-	2,803	-
1990	其他非流動資產－其他		3,419	-	3,855	-	3,441	1
15XX	**非流動資產合計**		679,347	54	685,179	54	705,227	57
1XXX	**資產總計**		$ 1,266,217	100	$ 1,280,663	100	$ 1,247,138	100

（續次頁）

金顥生物科技股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國115年6月30日、114年12月31日及6月30日

單位：新台幣仟元

	負債及權益	附註	115年6月30日 金額	%	114年12月31日 金額	%	114年6月30日 金額	%
	流動負債							
2130	合約負債－流動	六(十三)	$ 19,045	1	$ 23,947	2	$ 9,818	1
2150	應付票據		362	-	2	-	153	-
2170	應付帳款	七	28,481	2	16,143	1	21,683	2
2200	其他應付款	六(六)(十二)	100,120	8	77,313	6	65,095	5
2230	本期所得稅負債		-	-	1,823	-	-	-
2280	租賃負債－流動		6,882	1	6,255	-	4,676	-
2320	一年或一營業週期內到期長期負債	六(七)及八	33,156	3	33,156	3	33,156	3
21XX	**流動負債合計**		188,046	15	158,639	12	134,581	11
	非流動負債							
2540	長期借款	六(七)及八	188,802	15	205,380	16	221,958	18
2570	遞延所得稅負債	六(二十)	727	-	13	-	-	-
2580	租賃負債－非流動		83,576	7	79,438	6	77,110	6
2640	淨確定福利負債－非流動	六(九)	2,256	-	2,130	-	1,521	-
2670	其他非流動負債－其他	六(八)	18,900	1	18,402	2	17,934	1
25XX	**非流動負債合計**		294,261	23	305,363	24	318,523	25
2XXX	**負債總計**		482,307	38	464,002	36	453,104	36
	權益							
	股本	六(十)						
3110	普通股股本		414,598	33	414,598	33	414,598	33
3200	資本公積	六(十一)	294,336	23	294,336	23	294,336	24
	保留盈餘	六(十二)						
3310	法定盈餘公積		42,252	3	39,406	3	39,406	3
3320	特別盈餘公積		2,111	-	2,130	-	2,130	-
3350	未分配盈餘		32,033	3	68,302	5	47,213	4
3400	其他權益		(1,420)	-	(2,111)	-	(3,649)	-
3XXX	**權益總計**		783,910	62	816,661	64	794,034	64
3X2X	**負債及權益總計**		$ 1,266,217	100	$ 1,280,663	100	$ 1,247,138	100

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：張曉莉　　經理人：金晉德　　會計主管：蘇琪棉

金顯生物科技股份有限公司及子公司

合併綜合損益表

民國115年及114年1月1日至6月30日

單位：新台幣仟元
(除每股盈餘(虧損)為新台幣元外)

	項目	附註	115年4月1日至6月30日 金額	%	114年4月1日至6月30日 金額	%	115年1月1日至6月30日 金額	%	114年1月1日至6月30日 金額	%
4000	營業收入	六(十三)及七	$ 168,926	100	$ 167,860	100	$ 322,124	100	$ 334,287	100
5000	營業成本	六(三)(九)(十八)(十九)及七	(126,673)	(75)	(119,873)	(71)	(251,800)	(78)	(244,104)	(73)
5900	營業毛利		42,253	25	47,987	29	70,324	22	90,183	27
	營業費用	六(八)(九)(十八)(十九)、七及十二								
6100	推銷費用		(13,751)	(8)	(11,926)	(7)	(25,215)	(8)	(24,055)	(7)
6200	管理費用		(16,973)	(10)	(14,405)	(9)	(33,300)	(10)	(29,563)	(9)
6300	研究發展費用		(8,349)	(5)	(7,988)	(5)	(16,216)	(5)	(15,898)	(5)
6450	預期信用減損利益(損失)		(1,222)	(1)	23	-	(1,188)	-	74	-
6000	營業費用合計		(40,295)	(24)	(34,296)	(21)	(75,919)	(23)	(69,442)	(21)
6900	營業利益(損失)		1,958	1	13,691	8	(5,595)	(1)	20,741	6
	營業外收入及支出									
7100	利息收入	六(十四)	916	1	701	1	1,268	-	705	-
7010	其他收入	六(十五)	555	-	586	-	2,246	1	1,341	-
7020	其他利益及損失	六(十六)	(728)	-	(12,852)	(8)	(140)	-	(11,272)	(3)
7050	財務成本	六(五)(十七)	(1,517)	(1)	(1,590)	(1)	(3,074)	(1)	(3,096)	(1)
7000	營業外收入及支出合計		(774)	-	(13,155)	(8)	300	-	(12,322)	(4)
7900	**稅前淨利(淨損)**		1,184	1	536	-	(5,295)	(1)	8,419	2
7950	所得稅(費用)利益	六(二十)	1,087	-	362	-	875	-	(1,050)	-
8200	**本期淨利(淨損)**		$ 2,271	1	$ 898	-	($ 4,420)	(1)	$ 7,369	2
	其他綜合損益									
	後續可能重分類至損益之項目									
8361	國外營運機構財務報表換算之兌換差額		$ 211	-	($ 1,894)	(1)	$ 691	-	($ 1,519)	-
8300	**其他綜合損益(淨額)**		$ 211	-	($ 1,894)	(1)	$ 691	-	($ 1,519)	-
8500	**本期綜合損益總額**		$ 2,482	1	($ 996)	(1)	($ 3,729)	(1)	$ 5,850	2
	本期淨利歸屬於：									
8610	母公司業主		$ 2,271	1	$ 898	-	($ 4,420)	(1)	$ 7,369	2
	本期綜合損益總額歸屬於：									
8710	母公司業主		$ 2,482	1	($ 996)	(1)	($ 3,729)	(1)	$ 5,850	2
	每股盈餘(虧損)	六(二十一)								
9750	基本		$ 0.05		$ 0.02		($ 0.11)		$ 0.18	
9850	稀釋		$ 0.05		$ 0.02		($ 0.11)		$ 0.18	

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：張曉莉　　經理人：金晉德　　會計主管：蘇琪棉

金穎生物科技股份有限公司及子公司

合併權益變動表

民國115年及114年1月1日至6月30日

單位：新台幣仟元

	附註	歸屬於母公司業主之權益							
		資本公積			保留盈餘			其他權益	
		普通股股本	發行溢價	庫藏股票交易	法定盈餘公積	特別盈餘公積	未分配盈餘	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	合計
114年1月1日至6月30日									
114年1月1日餘額		$414,598	$293,223	$ 1,113	$39,406	$ 2,790	$ 39,184	($ 2,130)	$788,184
114年1至6月淨利		-	-	-	-	-	7,369	-	7,369
114年1至6月其他綜合損益		-	-	-	-	-	-	(1,519)	(1,519)
114年1至6月綜合損益總額		-	-	-	-	-	7,369	(1,519)	5,850
迴轉特別盈餘公積		-	-	-	-	(660)	660	-	-
114年6月30日餘額		$414,598	$293,223	$ 1,113	$39,406	$ 2,130	$ 47,213	($ 3,649)	$794,034
115年1月1日至6月30日									
115年1月1日餘額		$414,598	$293,223	$ 1,113	$39,406	$ 2,130	$ 68,302	($ 2,111)	$816,661
115年1至6月淨損		-	-	-	-	-	(4,420)	-	(4,420)
115年1至6月其他綜合損益		-	-	-	-	-	-	691	691
115年1至6月綜合損益總額		-	-	-	-	-	(4,420)	691	(3,729)
114年度盈餘指撥及分配：									
法定盈餘公積		-	-	-	2,846	-	(2,846)	-	-
現金股利	六(十二)	-	-	-	-	-	(29,022)	-	(29,022)
迴轉特別盈餘公積		-	-	-	-	(19)	19	-	-
115年6月30日餘額		$414,598	$293,223	$ 1,113	$42,252	$ 2,111	$ 32,033	($ 1,420)	$783,910

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：張曉莉　　經理人：金晉德　　會計主管：蘇琪棉

金穎生物科技股份有限公司及子公司

合併現金流量表

民國115年及114年1月1日至6月30日

單位：新台幣仟元

	附註	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
營業活動之現金流量			
本期稅前(淨損)淨利		($ 5,295)	$ 8,419
調整項目			
收益費損項目			
預期信用減損損失(利益)	十二	1,188	(74)
存貨跌價回升利益	六(三)	(595)	(955)
折舊費用	六(四)(五)(十八)	36,562	37,764
處分不動產、廠房及設備淨(利益)損失	六(十六)	(40)	294
各項攤提	六(十八)	273	273
利息收入	六(十四)	(1,268)	(705)
利息費用	六(十七)	3,074	3,096
與營業活動相關之資產/負債變動數			
與營業活動相關之資產之淨變動			
應收票據		(400)	443
應收票據－關係人		(1,224)	4,264
應收帳款		8,252	(265)
應收帳款－關係人		13,015	(6,840)
其他應收款		(1,003)	46
存貨		(23,118)	(3,200)
預付款項		(1,263)	(4,157)
其他非流動資產－其他		357	(660)
與營業活動相關之負債之淨變動			
合約負債－流動		(4,902)	(2,669)
應付票據		360	(11,027)
應付帳款		12,338	9,180
其他應付款		(7,313)	(1,392)
員工福利負債	六(八)	498	468
淨確定福利負債－非流動		126	104
營運產生之現金流入		29,622	32,407
收取之利息		1,294	705
支付之利息		(3,091)	(3,021)
退還所得稅		15,570	-
支付之所得稅		(1,696)	(71)
營業活動之淨現金流入		41,699	30,020

(續次頁)

金穎生物科技股份有限公司及子公司

合併現金流量表

民國115年及114年1月1日至6月30日

單位：新台幣仟元

	附註	115年1月1日至6月30日	114年1月1日至6月30日
投資活動之現金流量			
購置不動產、廠房及設備現金支付數	六(二十二)	($ 18,198)	($ 2,936)
處分不動產、廠房及設備價款		40	196
預付設備款增加		(2,296)	(8,347)
存出保證金(增加)減少		(277)	84
其他非流動資產減少		79	79
投資活動之淨現金流出		(20,652)	(10,924)
籌資活動之現金流量			
舉借短期借款	六(二十三)	-	10,000
償還短期借款	六(二十三)	-	(10,000)
租賃本金償還	六(二十三)	(3,442)	(3,250)
舉借長期借款	六(二十三)	-	120,000
償還長期借款	六(二十三)	(16,578)	(15,851)
籌資活動之淨現金(流出)流入		(20,020)	100,899
匯率影響數		683	(1,505)
本期現金及約當現金增加數		1,710	118,490
期初現金及約當現金餘額	六(一)	280,260	122,450
期末現金及約當現金餘額	六(一)	$ 281,970	$ 240,940

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：張曉莉　　經理人：金晉德　　會計主管：蘇琪棉

金穎生物科技股份有限公司及子公司
合併財務報表附註
民國115年及114年第二季

單位：新台幣仟元
（除特別註明者外）

一、公司沿革

（一）金穎生物科技股份有限公司（以下簡稱「本公司」）係依據中華民國公司法及其他有關法令之規定，於民國88年7月17日奉准設立，主要營業場所為台南市善化區大利二路3號。本公司及子公司（以下統稱「本集團」）主要營業項目為微生物發酵（含納豆激酶、紅麴、維生素K2及乳酸菌等）、食藥用菇蕈類發酵、草木本植物功能性產品、果蔬發酵濃縮物及蛋白質產品之研發、設計、量化、生產及銷售，並兼營與前述產品相關之進出口貿易、技術諮詢顧問等業務。

（二）本公司股票自民國107年1月22日起，在財團法人中華民國證券櫃檯買賣中心上櫃買賣。

二、通過財務報告之日期及程序

本合併財務報告已於民國115年8月6日經董事會通過後發布。

三、新發布及修訂準則及解釋之適用

（一）已採用金融監督管理委員會（以下簡稱「金管會」）認可並發布生效之新發布、修正後國際財務報導準則會計準則之影響

下表彙列金管會認可並發布生效之民國115年適用之國際財務報導準則會計準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第9號及國際財務報導準則第7號之修正「金融工具之分類與衡量之修正」	民國115年1月1日
國際財務報導準則第9號及國際財務報導準則第7號之修正「涉及依賴自然電力的合約」	民國115年1月1日
國際財務報導準則第17號「保險合約」	民國112年1月1日
國際財務報導準則第17號「保險合約」之修正	民國112年1月1日
國際財務報導準則第17號之修正「初次適用國際財務報導準則第17號及國際財務報導準則第9號－比較資訊」	民國112年1月1日
國際財務報導準則會計準則之年度改善－第11冊	民國115年1月1日

本集團經評估上述準則及解釋對本集團財務狀況與財務績效並無重大影響。

（二）尚未採用金管會認可之新發布、修正後國際財務報導準則會計準則之影響

下表彙列金管會認可之民國116年適用之國際財務報導準則會計準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第18號「財務報表中之表達與揭露」	民國116年1月1日(註1)
國際財務報導準則第19號「不具公共課責性之子公司：揭露」	民國116年1月1日
國際會計準則第21號之修正「換算為高度通貨膨脹之表達貨幣」	民國116年1月1日
國際會計準則第28號之修正「對投資關聯企業及合資之公允價值選項之修正」	民國116年1月1日(註2)

(註1)企業於民國117年1月1日以後適用國際財務報導準則第18號(以下簡稱IFRS 18)，並得選擇提前適用。

(註2)企業應與IFRS 18同時適用。

本集團經評估上述準則及解釋對本集團財務狀況與財務績效除IFRS 18「財務報表中之表達與揭露」影響情形待評估外其餘並無重大影響。

IFRS 18「財務報表中之表達與揭露」取代國際會計準則第1號並更新綜合損益表之架構，及新增管理績效衡量之揭露，並強化運用於主要財務報表及附註之彙總及細分原則。

(三)國際會計準則理事會已發布但尚未經金管會認可之國際財務報導準則會計準則之影響

下表彙列國際會計準則理事會已發布但尚未納入金管會認可之國際財務報導準則會計準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第10號及國際會計準則第28號之修正「投資者與其關聯企業或合資間之資產出售或投入」	待國際會計準則理事會決定
國際財務報導準則第20號「管制資產及管制負債」	民國118年1月1日

本集團經評估上述準則及解釋對本集團財務狀況與財務績效並無重大影響。

四、重大會計政策之彙總說明

重大會計政策除遵循聲明、編製基礎、合併基礎及期中財務報表適用部分說明如下，餘與民國114年度合併財務報表附註四相同。除另有說明外，此等政策在所有報導期間一致地適用。

(一)遵循聲明

1.本合併財務報告係依據證券發行人財務報告編製準則與金管會認可並發布生效之國際會計準則第34號「期中財務報導」編製。

2.本合併財務報告應併同民國114年度合併財務報告閱讀。

(二)編製基礎

1.除按退休基金資產減除確定福利義務現值之淨額認列之確定福利負債外，本合併財務報告係按歷史成本編製。

2.編製符合金管會認可並發布生效之國際財務報導準則、國際會計準則、解釋及解釋公告(以下簡稱「IFRSs」)之合併財務報告需要使用一些重要會計估計值,在應用本集團的會計政策過程中亦需要管理階層運用其判斷,涉及高度判斷或複雜性之項目,或涉及合併財務報告之重大假設及估計之項目,請詳附註五、重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源之說明。

(三)合併基礎

1.合併財務報告編製原則

本合併財務報告之編製原則與民國 114 年度合併財務報告相同。

2.列入合併財務報告之子公司:

投資公司名稱	子公司名稱	業務性質	所持股權百分比 115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日	說明
金穎生物科技(股)公司	東莞金穎生物科技有限公司	保健食品與包裝食品批發、生物製品與保健食品之技術服務業務	100.00	100.00	100.00	—
東莞金穎生物科技有限公司	江蘇金穎生物科技有限公司	保健食品與包裝食品批發、生物製品與保健食品之技術服務業務	100.00	100.00	100.00	—

3.未列入合併財務報告之子公司:無此情事。

4.子公司會計期間不同之調整及處理方式:無此情事。

5.重大限制:無此情事。

6.對本集團具重大性之非控制權益子公司:無此情事。

(四)員工福利

確定福利計畫

期中期間之退休金成本係採用前一會計年度結束日依精算決定之退休金成本率,以年初至當期末為基礎計算。若該結束日後有重大市場變動及重大縮減、清償或其他重大一次性事項,則加以調整,並配合前述政策揭露相關資訊。

(五)所得稅

期中期間之所得稅費用以估計之年度平均有效稅率應用至期中期間之稅前損益計算之,並配合前述政策揭露相關資訊。

五、重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源

本期無重大變動，請參閱民國114年度合併財務報表附註五之說明。

六、重要會計項目之說明

(一)現金及約當現金

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
現金：			
庫存現金	$ 594	$ 604	$ 1,030
支票存款及活期存款	191,376	187,656	239,910
	191,970	188,260	240,940
約當現金：			
定期存款	90,000	92,000	-
	$ 281,970	$ 280,260	$ 240,940

1.本集團往來之金融機構信用品質良好，且本集團與多家金融機構往來以分散信用風險，預期發生違約之可能性甚低。

2.本集團於民國115年6月30日、114年12月31日及114年6月30日未有將現金及約當現金提供作為質押擔保之情形。

(二)應收票據及帳款淨額

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
應收票據	$ 3,505	$ 3,105	$ 1,354
應收帳款	$ 43,441	$ 51,693	$ 50,763
減：備抵損失	(1,311)	(123)	(86)
	$ 42,130	$ 51,570	$ 50,677

1.應收票據及帳款(含關係人)之帳齡分析如下：

	115年6月30日		114年12月31日	
	應收帳款	應收票據	應收帳款	應收票據
未逾期	$ 63,027	$ 7,731	$ 85,864	$ 6,107
逾期30天內	1,284	-	5,987	-
逾期31-60天	6,370	-	-	-
逾期91天以上	-	-	97	-
	$ 70,681	$ 7,731	$ 91,948	$ 6,107

	114年6月30日	
	應收帳款	應收票據
未逾期	$ 89,278	$ 9,009
逾期30天內	2,746	-
逾期31-60天	2,999	-
逾期91天以上	86	-
	$ 95,109	$ 9,009

以上係以逾期天數為基準進行之帳齡分析。

2. 民國 115 年 6 月 30 日、114 年 12 月 31 日及 114 年 6 月 30 日之應收票據及帳款餘額均為客戶合約所產生，另於民國 114 年 1 月 1 日客戶合約之應收款(含應收票據)餘額為$101,720。

3. 本集團於民國 115 年 6 月 30 日、114 年 12 月 31 日及 114 年 6 月 30 日並未持有作為應收票據及帳款擔保之擔保品。

4. 相關應收票據及帳款信用風險資訊，請詳附註十二、(二)金融工具之說明。

(三)存　貨

	115 年 6 月 30 日		
	成本	備抵跌價損失	帳面價值
原料	$ 23,151	($ 374)	$ 22,777
物料	3,953	(28)	3,925
在製品	113,353	(3,061)	110,292
製成品	78,141	(1,192)	76,949
	$ 218,598	($ 4,655)	$ 213,943

	114 年 12 月 31 日		
	成本	備抵跌價損失	帳面價值
原料	$ 21,181	($ 942)	$ 20,239
物料	2,821	(31)	2,790
在製品	93,327	(1,918)	91,409
製成品	78,151	(2,359)	75,792
	$ 195,480	($ 5,250)	$ 190,230

	114 年 6 月 30 日		
	成本	備抵跌價損失	帳面價值
原料	$ 25,094	($ 4,906)	$ 20,188
物料	3,489	(18)	3,471
在製品	87,937	(3,080)	84,857
製成品	63,336	(1,832)	61,504
	$ 179,856	($ 9,836)	$ 170,020

本集團當期認列為費損之存貨成本：

	115年4至6月	114年4至6月
已出售存貨成本	$ 125,006	$ 120,569
存貨報廢損失	1,741	-
存貨跌價回升利益(註)	(41)	(682)
存貨盤(盈)虧	(6)	21
出售下腳及廢料收入	(27)	(35)
	$ 126,673	$ 119,873

	115年1至6月	114年1至6月
已出售存貨成本	$ 250,718	$ 242,449
存貨報廢損失	1,741	2,650
存貨跌價回升利益(註)	(595)	(955)
存貨盤(盈)虧	(6)	21
出售下腳及廢料收入	(58)	(61)
	$ 251,800	$ 244,104

(註)本集團民國115年及114年4至6月暨115年及114年1至6月之存貨跌價回升利益分別係因出售及報廢部份原提列跌價損失之存貨所致。

(四)不動產、廠房及設備

	土　地	房屋及建築	機器設備	水電設備	運輸設備	辦公設備	其他設備	未完工程及待驗設備	合　計
115年1月1日									
成本	$ 16,159	$ 460,843	$729,960	$ 81,888	$ 8,763	$ 13,944	$ 2,656	$ -	$1,314,213
累計折舊	-	(151,386)	(483,974)	(68,551)	(7,552)	(12,506)	(2,263)	-	(726,232)
累計減損	(720)	(3,278)	-	-	-	-	-	-	(3,998)
	$ 15,439	$ 306,179	$245,986	$ 13,337	$ 1,211	$ 1,438	$ 393	$ -	$ 583,983
115年1至6月									
1月1日	$ 15,439	$ 306,179	$245,986	$ 13,337	$ 1,211	$ 1,438	$ 393	$ -	$ 583,983
增添	-	756	12,929	467	-	-	-	5,161	19,313
預付設備款轉入	-	-	-	-	-	-	-	4,272	4,272
驗收轉入	-	-	3,163	-	-	-	-	(3,163)	-
折舊費用	-	(9,597)	(21,556)	(899)	(315)	(328)	(94)	-	(32,789)
處分－成本	-	(756)	(6,617)	-	-	-	-	-	(7,373)
－累計折舊	-	756	6,617	-	-	-	-	-	7,373
淨兌換差額	-	-	-	-	-	1	-	-	1
6月30日	$ 15,439	$ 297,338	$240,522	$ 12,905	$ 896	$ 1,111	$ 299	$ 6,270	$ 574,780
115年6月30日									
成本	$ 16,159	$ 460,843	$739,435	$ 82,355	$ 8,763	$ 13,953	$ 2,656	$ 6,270	$1,330,434
累計折舊	-	(160,227)	(498,913)	(69,450)	(7,867)	(12,842)	(2,357)	-	(751,656)
累計減損	(720)	(3,278)	-	-	-	-	-	-	(3,998)
	$ 15,439	$ 297,338	$240,522	$ 12,905	$ 896	$ 1,111	$ 299	$ 6,270	$ 574,780

	土　地	房屋及建築	機器設備	水電設備	運輸設備	辦公設備	其他設備	未完工程及待驗設備	合　計
114年1月1日									
成本	$ 16,159	$ 460,541	$ 716,915	$ 81,888	$ 8,763	$ 15,224	$ 2,501	$ -	$ 1,301,991
累計折舊	-	(133,359)	(445,398)	(66,944)	(6,922)	(13,247)	(2,092)	-	(667,962)
累計減損	(720)	(3,278)	-	-	-	-	-	-	(3,998)
	$ 15,439	$ 323,904	$ 271,517	$ 14,944	$ 1,841	$ 1,977	$ 409	$ -	$ 630,031
114年1至6月									
1月1日	$ 15,439	$ 323,904	$ 271,517	$ 14,944	$ 1,841	$ 1,977	$ 409	$ -	$ 630,031
增添	-	-	-	-	-	-	-	1,111	1,111
預付設備款轉入	-	-	-	-	-	-	-	11,813	11,813
驗收轉入	-	1,111	10,825	260	-	120	-	(12,316)	-
折舊費用	-	(9,810)	(22,762)	(930)	(315)	(330)	(81)	-	(34,228)
處分－成本	-	(809)	(4,215)	(260)	-	(739)	-	-	(6,023)
－累計折舊	-	809	3,725	260	-	739	-	-	5,533
淨兌換差額	-	-	-	-	-	(3)	-	-	(3)
6月30日	$ 15,439	$ 315,205	$ 259,090	$ 14,274	$ 1,526	$ 1,764	$ 328	$ 608	$ 608,234
114年6月30日									
成本	$ 16,159	$ 460,843	$ 723,525	$ 81,888	$ 8,763	$ 13,979	$ 2,501	$ 608	$ 1,308,266
累計折舊	-	(142,360)	(464,435)	(67,614)	(7,237)	(12,215)	(2,173)	-	(696,034)
累計減損	(720)	(3,278)	-	-	-	-	-	-	(3,998)
	$ 15,439	$ 315,205	$ 259,090	$ 14,274	$ 1,526	$ 1,764	$ 328	$ 608	$ 608,234

1.上述不動產、廠房及設備均屬供自用。

2.以不動產、廠房及設備提供擔保之資訊，請詳附註八、質押之資產之說明。

3.截至民國115年6月30日、114年12月31日及114年6月30日止，本集團已認列之不動產、廠房及設備累計減損損失均為$3,998。

(五)租賃交易－承租人

1.本集團租賃之標的資產包括土地及建物，租賃合約之期間通常介於2～26年。租賃合約是採個別協商並包含各種不同的條款及條件，除租賃之資產不得用作借貸擔保外，未有加諸其他之限制。

2.本集團承租之員工宿舍之租賃期間不超過12個月，及承租屬低價值之標的資產為辦公設備。

3.使用權資產之帳面金額與認列之折舊費用資訊如下：

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
	帳面金額	帳面金額	帳面金額
土地	$ 77,484	$ 72,127	$ 74,057
房屋	6,557	7,473	1,906
	$ 84,041	$ 79,600	$ 75,963

	115年4至6月	114年4至6月
	折舊費用	折舊費用
土地	$ 1,093	$ 964
房屋	833	799
	$ 1,926	$ 1,763

	115年1至6月	114年1至6月
	折舊費用	折舊費用
土地	$ 2,120	$ 1,929
房屋	1,653	1,607
	$ 3,773	$ 3,536

4.本集團於民國115年及114年4至6月暨115年及114年1至6月使用權資產之增添分別為$699及$801暨$699及$1,102；使用權資產之重衡量分別為$－及$－暨$7,477及$－。

5.與租賃合約有關之損益項目資訊如下：

	115年4至6月	114年4至6月
影響當期損益之項目		
租賃負債之利息費用	$ 538	$ 488
屬短期租賃合約之費用	158	136
屬低價值資產租賃之費用	15	15

	115 年 1 至 6 月	114 年 1 至 6 月
影響當期損益之項目		
租賃負債之利息費用	$ 1,084	$ 984
屬短期租賃合約之費用	314	178
屬低價值資產租賃之費用	28	28

6.本集團於民國 115 年及 114 年 1 至 6 月租賃現金流出總額分別為$4,868及$4,440。

7.租賃延長之選擇權

(1)本集團租賃合約中南科土地租賃合約包含了本集團可行使之延長選擇權，於租賃合約中簽訂該條款係為本集團長期營運之目的。

(2)本集團於決定租賃期間時，係將所有行使延長選擇權會產生經濟誘因的事實和情況納入考量。當發生對行使延長選擇權或不行使終止選擇權之評估的重大事件發生時，則租賃期間將重新估計。

(六)其他應付款

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
應付股利	$ 29,022	$ -	$ -
應付薪資及獎金	28,331	38,135	26,234
應付水電瓦斯費	10,548	7,611	11,009
應付勞健保	4,947	5,100	4,696
應付設備款	3,291	2,176	2,436
應付員工酬勞及董事酬勞	2,287	3,430	832
其他	21,694	20,861	19,888
	$ 100,120	$ 77,313	$ 65,095

(七)長期借款

借款性質	借款期間	利率區間	擔保品	115年6月30日
長期銀行借款				
擔保銀行借款	113.1.31～127.10.16	1.507%～1.98%	機器設備及房屋及建築	$ 221,958
減：一年或一營業週期內到期之長期借款				(33,156)
				$ 188,802

借款性質	借款期間	利率區間	擔保品	114年12月31日
長期銀行借款				
擔保銀行借款	113.1.31～127.10.16	1.507%～1.95%	機器設備及房屋及建築	$ 238,536
減：一年或一營業週期內到期之長期借款				(33,156)
				$ 205,380

借款性質	借款期間	利率區間	擔保品	114年6月30日
長期銀行借款				
擔保銀行借款	113.1.31～127.10.16	1.507%～1.95%	機器設備及房屋及建築	$ 255,114
減：一年或一營業週期內到期之長期借款				(33,156)
				$ 221,958

本集團民國115年及114年4至6月暨115年及114年1至6月認列於損益之利息費用，請詳附註六、(十七)財務成本之說明。

(八)其他非流動負債

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
員工福利負債(註)	$ 18,893	$ 18,395	$ 17,927
存入保證金	7	7	7
	$ 18,900	$ 18,402	$ 17,934

(註)本公司於民國104年12月24日經董事會決議通過「委任經理人與實際從事勞動之雇主退職退休辦法」，提列委任經理人及實際從事勞動之雇主退休金，每月按其薪資之13%認列退休金成本。民國115年及114年4至6月暨115年及114年1至6月本公司依上開委任經理人退休金辦法認列之退休金成本分別為$257及$234暨$498及$468。

(九)退休金

1. 本公司依據中華民國「勞動基準法」之規定訂有確定福利之退休辦法，適用於民國94年7月1日實施中華民國「勞工退休金條例」前所有正式員工之服務年資，以及於實施中華民國「勞工退休金條例」後選擇繼續適用勞動基準法員工之後續服務年資。員工符合退休條件者，退休金之支付係根據服務年資及退休前6個月之平均薪資計算，15年以內(含)的服務年資每滿一年給予2個基數，超過15年之服務年資每滿一年給予1個基數，惟累積最高以45個基數為限。本公司按月就薪資總額2%提撥退休基金，以勞工退休準備金監督委員會之名義專戶儲存於臺灣銀行。另本公司於每年年度終了前，估算前項勞工退休準備金專戶餘額，若該餘額不足給付次一年度內預估符合退休條件之勞工依前述計算之退休金數額，本公司將於次年度3月底前一次提撥其差額。

   (1)本公司於民國115年及114年4至6月暨115年及114年1至6月，依上開退休金辦法認列之退休金之成本分別$77及$61暨$155及$122。
   (2)本集團於115年度預計支付予退休計畫之提撥金為$38。

2. 自民國94年7月1日起，本公司依據中華民國「勞工退休金條例」，訂有確定提撥之退休辦法，適用於本國籍之員工。本公司就員工選擇適用中華民國「勞工退休金條例」所訂之勞工退休金制度部分，每月按薪資之6%提繳勞工退休金至勞保局員工個人帳戶，員工退休金之支付依員工個人之退休金專戶及累積收益之金額採月退休金或一次退休金方式領取。子公司東莞金穎生物科技有限公司及江蘇金穎生物科技有限公司係按當地

政府規定之養老保險制度，每月依當地員工薪資總額之一定比率或年齡級距定額提撥員工養老保險金。每位員工之退休金由政府管理統籌安排。子公司除按月提撥外，無進一步義務。民國 115 年及 114 年 4 至 6 月暨 115 年及 114 年 1 至 6 月本集團依上開退休金辦法認列之退休金成本分別為$1,955 及$1,783 暨$3,890 及$3,512。

(十)普通股股本

1. 本公司普通股期初與期末流通在外股數調節如下：(單位：仟股)

	115 年 1 至 6 月	114 年 1 至 6 月
期初暨期末股數	41,460	41,460

2. 截至民國 115 年 6 月 30 日止，本公司額定資本總額為$800,000(其中資本總額保留$60,000 為發行員工認股權之轉換股份)，實收資本總額則為$414,598，分為 41,460 仟股，每股金額新台幣 10 元，分次發行。本公司已發行股份之股款均已收訖。

(十一)資本公積

依中華民國公司法規定，超過票面金額發行股票所得之溢額及受領贈與之所得之資本公積，除得用於彌補虧損外，於公司無累積虧損時，按股東原有股份之比例發給新股或現金。另依中華民國證券交易法之相關規定，以上開資本公積撥充資本時，每年以其合計數不超過實收資本額 10%為限。公司非於盈餘公積填補資本虧損仍有不足時，不得以資本公積補充之。

(十二)保留盈餘

1. 依中華民國公司法規定，本公司應按稅後盈餘提列 10%為法定盈餘公積，直至與實收資本額相等為止，在此限額內，法定盈餘公積除填補公司虧損及按股東原有股份之比例發給新股或現金外，不得使用之，惟發給新股或現金者，以該項公積超過實收資本額 25%之部分為限。

2. 依本公司章程規定，年度總決算如有盈餘，應先依法繳納營利事業所得稅，彌補以往年度虧損後，如尚有盈餘，應依法提列法定盈餘公積 10%，但法定盈餘公積已達實收資本額時，不在此限，其餘再依法定規定提列或迴轉特別盈餘公積後，為本期可供分配數，在加計上年度累積未分配盈餘後，為累積可分配盈餘，由董事會擬具盈餘分派議案，提請股東會決議後分派之。本公司正處營業成長期，股利政策優先考量公司之未來發展及財務狀況，並兼顧股東之合理報酬，股東紅利應為當年度可分配盈餘之 30%以上，而股東紅利之現金股利所佔比率至少在 10%以上。本公司授權董事會以三分之二以上董事之出席，及出席董事過半數同意之決議，將應分派股息及紅利之全部或一部，以發放現金之方式為之，並報告股東會。不適用本章程條文有關股東會決議之規定。

3. 本公司分派盈餘時，依法令規定須就當年度資產負債表日之其他權益項目借方餘額提列特別盈餘公積始得分派，嗣後其他權益項目借方餘額迴轉時，迴轉金額得列入可供分派盈餘中。

4.本公司民國 114 年度認列分配與業主之股利為現金股利$－。民國 115 年 3 月 5 日經董事會決議對民國 114 年度之盈餘分派為現金股利 $29,022(每股新台幣 0.7 元)，尚未實際配發(表列「其他應付款」。)

(十三)營業收入

1.本集團之收入主要來自產品銷售及代工業務之客戶合約之收入，係於某一時點移轉之商品及勞務，該收入可細分如下：

	115 年 4 至 6 月	114 年 4 至 6 月
於某一時點認列之收入：		
保健食品銷售收入	$ 106,591	$ 113,986
代工收入	61,999	52,403
其他	336	1,471
	$ 168,926	$ 167,860

	115 年 1 至 6 月	114 年 1 至 6 月
於某一時點認列之收入：		
保健食品銷售收入	$ 202,887	$ 248,104
代工收入	118,723	84,243
其他	514	1,940
	$ 322,124	$ 334,287

2.本集團認列客戶合約收入相關合約負債(預收貨款)如下：

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日	114年1月1日
合約負債－流動	$ 19,045	$ 23,947	$ 9,818	$ 12,487

民國 115 年及 114 年 4 至 6 月暨 115 年及 114 年 1 至 6 月認列客戶合約之收入金額分別為$486 及$2,511 暨$15,860 及$8,954。

(十四)利息收入

	115 年 4 至 6 月	114 年 4 至 6 月
銀行存款利息	$ 916	$ 701

	115 年 1 至 6 月	114 年 1 至 6 月
銀行存款利息	$ 1,268	$ 705

(十五)其他收入

	115 年 4 至 6 月	114 年 4 至 6 月
其他收入	$ 555	$ 586

	115 年 1 至 6 月	114 年 1 至 6 月
其他收入	$ 2,246	$ 1,341

(十六)其他利益及損失

	115年4至6月	114年4至6月
淨外幣兌換損失	($ 186)	($ 12,867)
處分不動產、廠房及設備淨利益	18	15
什項支出	(560)	-
	($ 728)	($ 12,852)

	115年1至6月	114年1至6月
淨外幣兌換利益(損失)	$ 380	($ 10,938)
處分不動產、廠房及設備淨利益(損失)	40	(294)
什項支出	(560)	(40)
	($ 140)	($ 11,272)

(十七)財務成本

	115年4至6月	114年4至6月
利息費用：		
銀行借款	$ 979	$ 1,102
租賃負債之利息費用	538	488
	$ 1,517	$ 1,590

	115年1至6月	114年1至6月
利息費用：		
銀行借款	$ 1,990	$ 2,112
租賃負債之利息費用	1,084	984
	$ 3,074	$ 3,096

(十八)費用性質之額外資訊

	115年4至6月		
	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計
員工福利費用	$ 38,624	$ 20,140	$ 58,764
折舊費用	16,877	1,539	18,416
攤銷費用	50	87	137
	$ 55,551	$ 21,766	$ 77,317

	114年4至6月		
	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計
員工福利費用	$ 36,344	$ 19,229	$ 55,573
折舊費用	17,204	1,463	18,667
攤銷費用	50	86	136
	$ 53,598	$ 20,778	$ 74,376

	115 年 1 至 6 月		
	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計
員工福利費用	$ 76,995	$ 40,010	$ 117,005
折舊費用	33,511	3,051	36,562
攤銷費用	100	173	273
	$ 110,606	$ 43,234	$ 153,840

	114 年 1 至 6 月		
	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計
員工福利費用	$ 71,390	$ 38,657	$ 110,047
折舊費用	34,840	2,924	37,764
攤銷費用	100	173	273
	$ 106,330	$ 41,754	$ 148,084

（十九）員工福利費用

	115 年 4 至 6 月		
	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計
薪資費用	$ 32,356	$ 16,945	$ 49,301
勞健保費用	3,736	1,654	5,390
退休金費用	1,282	1,007	2,289
其他用人費用	1,250	534	1,784
	$ 38,624	$ 20,140	$ 58,764

	114 年 4 至 6 月		
	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計
薪資費用	$ 30,453	$ 15,956	$ 46,409
勞健保費用	3,456	1,643	5,099
退休金費用	1,110	968	2,078
其他用人費用	1,325	662	1,987
	$ 36,344	$ 19,229	$ 55,573

	115 年 1 至 6 月		
	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計
薪資費用	$ 64,514	$ 33,652	$ 98,166
勞健保費用	7,464	3,314	10,778
退休金費用	2,549	1,994	4,543
其他用人費用	2,468	1,050	3,518
	$ 76,995	$ 40,010	$ 117,005

	114 年 1 至 6 月		
	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計
薪資費用	$ 59,740	$ 32,255	$ 91,995
勞健保費用	6,859	3,229	10,088
退休金費用	2,195	1,907	4,102
其他用人費用	2,596	1,266	3,862
	$ 71,390	$ 38,657	$ 110,047

1. 依本公司章程規定，本公司當年度如有獲利，應提撥 3%至 6%為員工酬勞及不高於 3%為董事酬勞，但公司尚有累積虧損時，應預先保留彌補數額。前項員工酬勞總數額應提撥不低於 60%分配予基層員工。員工酬勞以股票或現金為之，應由董事會以董事三分之二以上之出席及出席董事過半數同意之決議行之，並報告股東會；員工酬勞發放對象得包括公司法所規定從屬公司之員工。

2. 民國 115 年及 114 年 4 至 6 月暨 115 年及 114 年 1 至 6 月估列員工酬勞分別為$－及$36 暨$－及$555；董事酬勞分別為$－及$18 暨$－及$277，前述金額帳列薪資費用項目，係依截至當期止之獲利情況，以章程所定之成數範圍為基礎估列。民國 115 年 3 月 5 日經董事會決議之民國 114 年度之員工酬勞及董事酬勞金額分別為$2,287 及$1,143，與民國 114 年度財務報告認列之金額一致，採現金之方式發放。本公司民國 114 年度之員工酬勞尚未發放完畢。

   本公司董事會通過之員工酬勞及董事酬勞相關資訊可至公開資訊觀測站查詢。

(二十)所得稅費用

1. 所得稅(利益)費用組成部分：

	115 年 4 至 6 月	114 年 4 至 6 月
當期所得稅：		
以前年度所得稅高估數	($ 251)	($ 647)
遞延所得稅：		
暫時性差異之原始產生及迴轉	(836)	285
所得稅利益	($ 1,087)	($ 362)

	115 年 1 至 6 月	114 年 1 至 6 月
當期所得稅：		
以前年度所得稅高估數	($ 251)	($ 641)
遞延所得稅：		
暫時性差異之原始產生及迴轉	(624)	1,691
所得稅(利益)費用	($ 875)	$ 1,050

2. 本公司及子公司營利事業所得稅業經稅捐稽徵機關核定至民國 113 年度，且截至民國 115 年 8 月 6 日止未有行政救濟之情事。

（二十一）每股盈餘（虧損）

	115年4至6月		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股盈餘(新台幣元)
基本及稀釋每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 2,271	41,460	$ 0.05

	114年4至6月		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股盈餘(新台幣元)
基本每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 898	41,460	$ 0.02
稀釋每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 898	41,460	
具稀釋作用之潛在普通股之影響			
員工酬勞	-	12	
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利加潛在普通股之影響	$ 898	41,472	$ 0.02

	115年1至6月		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股虧損(新台幣元)
基本及稀釋每股虧損			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨損	($ 4,420)	41,460	($ 0.11)

	114年1至6月		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股盈餘(新台幣元)
基本每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 7,369	41,460	$ 0.18
稀釋每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 7,369	41,460	
具稀釋作用之潛在普通股之影響			
員工酬勞	-	12	
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利加潛在普通股之影響	$ 7,369	41,472	$ 0.18

民國 115 年 1 至 6 月因潛在普通股具反稀釋作用，故不列入稀釋每股虧損之計算。

(二十二)現金流量補充資訊

1.僅有部分現金收付之投資活動：

	115 年 1 至 6 月	114 年 1 至 6 月
購置不動產、廠房及設備	$ 19,313	$ 1,111
加：期初應付票據	-	90
期初應付設備款(表列「其他應付款」)	2,176	4,171
減：期末應付設備款(表列「其他應付款」)	(3,291)	(2,436)
購置不動產、廠房及設備現金支付數	$ 18,198	$ 2,936

2.不影響現金流量之投資及籌資活動：

	115 年 1 至 6 月	114 年 1 至 6 月
(1)預付設備款轉列不動產、廠房及設備	$ 4,272	$ 11,813
(2)已宣告尚未發放之現金股利	$ 29,022	$ -

(二十三)來自籌資活動之負債之變動

	租賃負債	長期借款(含一年或一營業週期內到期的部分)	來自籌資活動之負債總額
115年1月1日	$ 85,693	$ 238,536	$ 324,229
籌資現金流量之變動	(3,442)	(16,578)	(20,020)
其他非現金之變動	8,176	-	8,176
匯率變動之影響	31	-	31
115年6月30日	$ 90,458	$ 221,958	$ 312,416

	租賃負債	長期借款(含一年或一營業週期內到期的部分)	來自籌資活動之負債總額
114年1月1日	$ 83,954	$ 150,965	$ 234,919
籌資現金流量之變動	(3,250)	104,149	100,899
其他非現金之變動	1,102	-	1,102
匯率變動之影響	(20)	-	(20)
114年6月30日	$ 81,786	$ 255,114	$ 336,900

七、關係人交易

(一)關係人之名稱及關係

關係人名稱	與本集團之關係
佳格食品股份有限公司(佳格)	主要管理階層
松延酵素股份有限公司	主要管理階層
生展生物科技股份有限公司(生展)	對本集團具重大影響力之個體
長利奈米生物科技股份有限公司	實質關係人

(二)與關係人間之重大交易事項

1.銷貨交易

	115年4至6月	114年4至6月
商品銷售：		
生展	$ 13,399	$ 26,279
佳格	8,813	14,612
實質關係人	3,506	7,082
其他主要管理階層	536	483
	$ 26,254	$ 48,456

	115年1至6月	114年1至6月
商品銷售：		
生展	$ 24,588	$ 47,861
佳格	21,880	29,027
實質關係人	5,784	10,218
其他主要管理階層	742	1,127
	$ 52,994	$ 88,233

商品銷貨予關係人之價格除實質關係人係屬經銷商，無其他同類型交易可茲比較，係按約定銷售價格辦理外，餘與一般客戶大致相同。收款條件為月結60天～85天以期票或電匯方式收款，一般客戶則為月結30天～90天以期票或電匯方式收款。

2.進貨交易

	115年4至6月	114年4至6月
商品進貨：		
主要管理階層(註)	($ 26)	$ 2

	115年1至6月	114年1至6月
商品進貨：		
主要管理階層(註)	$ 13	($ 22)

(註)民國115年4至6月及114年1至6月對主要管理階層之進貨淨額因本期替其加工耗用之原料大於向其購入原料金額，經淨額表達後產生負數。民國115年1至6月及114年4至6月則無此情事。

向關係人進貨之品項因僅向關係人進貨，致價格無法比較；付款條件除特殊品項係來料加工原料，待加工完畢後，與應收帳款以淨額表達外，餘為月結 85 天付款，與一般供應商進貨條件大致相同。

3.應收關係人款項

(1)應收票據

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
生展	$ 4,226	$ 3,002	$ 7,655

(2)應收帳款

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
佳格	$ 13,400	$ 18,766	$ 15,700
生展	9,735	14,885	20,873
實質關係人	3,682	6,276	7,266
其他主要管理階層	423	328	507
	$ 27,240	$ 40,255	$ 44,346

應收關係人款項主要來自銷售交易，該應收款項並無抵押及附息。

4.應付關係人款項－應付帳款

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
主要管理階層	$ 7	$ 102	$ 43

(三)主要管理階層薪酬資訊

	115 年 4 至 6 月	114 年 4 至 6 月
短期員工福利	$ 2,897	$ 2,464
退職後福利	257	234
	$ 3,154	$ 2,698

	115 年 1 至 6 月	114 年 1 至 6 月
短期員工福利	$ 5,548	$ 5,292
退職後福利	498	468
	$ 6,046	$ 5,760

八、質押之資產

本集團之資產提供擔保明細如下：

資產名稱	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日	擔保用途
質押定期存款(註1)	$ 166	$ 166	$ 166	履約保證金
土地(註2)	15,439	15,439	15,439	短期借款額度擔保
房屋及建築－淨額(註2)	230,816	235,964	241,037	短期借款額度及長期借款擔保
機器設備－淨額(註2)	160,524	170,352	181,170	長期借款擔保
	$ 406,945	$ 421,921	$ 437,812	

(註 1)表列「存出保證金」。

(註 2)表列「不動產、廠房及設備」。

九、重大或有負債及未認列之合約承諾

無此情事。

十、重大之災害損失

無此情事。

十一、重大之期後事項

無此情事。

十二、其他

(一)資本管理

本集團之資本管理目標，係為保障公司能繼續經營，維持最佳資本結構以降低資金成本，並為股東提供報酬。為了維持或調整資本結構，本集團可能採取調整支付予股東之股利金額、退還資本予股東、發行新股或出售資產以降低債務。

(二)金融工具

1.金融工具之種類

本集團金融工具之種類，請詳附註六各金融資產負債之說明。

2.風險管理政策

(1)本集團日常營運受多項財務風險之影響，包含市場風險(包括匯率風險、價格風險及利率風險)、信用風險及流動性風險。

(2)風險管理工作由本集團財務部按照董事會核准之政策執行。本集團財務部透過與集團內各營運單位密切合作，以負責辨認、評估與規避財務風險。董事會對整體風險管理訂有書面原則，亦對特定範圍與事項提供書面政策，例如匯率風險、利率風險、信用風險、衍生與非衍生金融工具之使用，以及剩餘流動資金之投資。

3.重大財務風險之性質及程度

(1)市場風險

A.匯率風險

a.本集團係跨國營運，因此受相對與本公司及各子公司功能性貨幣不同的交易所產生之匯率風險,主要為美元、人民幣及日幣。相關匯率風險來自未來之商業交易及已認列之資產與負債。

b.本集團管理階層已訂定政策，規定集團內各公司管理相對其功能性貨幣之匯率風險。公司應透過財務部就其整體匯率風險進行避險。

c.本集團從事之業務涉及若干非功能性貨幣(本公司之功能性貨幣為新台幣、子公司之功能性貨幣則為人民幣)，故受匯率波動之影響，具重大匯率波動影響之外幣資產及負債資訊如下：

	115年6月30日		
(外幣:功能性貨幣)	外幣(仟元)	匯率	帳面金額
金融資產			
貨幣性項目			
美元：新台幣	$ 986	31.850	$ 31,419
人民幣：新台幣	502	4.690	2,353
日幣：新台幣	65,574	0.1963	12,872

	114年12月31日		
(外幣:功能性貨幣)	外幣(仟元)	匯率	帳面金額
金融資產			
貨幣性項目			
美元：新台幣	$ 737	31.430	$ 23,172
人民幣：新台幣	340	4.496	1,527
日幣：新台幣	65,314	0.2008	13,115

	114年6月30日		
(外幣:功能性貨幣)	外幣(仟元)	匯率	帳面金額
金融資產			
貨幣性項目			
美元：新台幣	$ 2,257	29.30	$ 66,143
人民幣：新台幣	438	4.091	1,793
日幣：新台幣	39,256	0.2034	7,985

有關外幣匯率風險之敏感性分析，主要係針對財務報導期間結束日之外幣性項目計算。當新台幣對各外幣升值/貶值1%，而其他所有因素維持不變之情況下，本集團於民國115年及114年1至6月之損益影響將分別增加或減少$373及$607。

d.本集團貨幣性項目因匯率波動具重大影響於民國115年及114年1至6月認列未實現兌換(損)益說明如下：

	115年6月30日	
(外幣:功能性貨幣)	外幣(仟元)	未實現兌換(損)益
金融資產		
貨幣性項目		
美元：新台幣	$ 986	$ 231
人民幣：新台幣	502	31
日幣：新台幣	65,574	(274)

	114 年 6 月 30 日	
(外幣:功能性貨幣)	外幣(仟元)	未實現兌換(損)益
金融資產		
貨幣性項目		
美元：新台幣	$ 2,257	($ 5,368)
人民幣：新台幣	438	2
日幣：新台幣	39,256	(598)

B.價格風險

本集團未有從事具價格波動之金融商品交易，故預期無重大價格波動之市場風險。

C.現金流量及公允價值利率風險

a.本集團之利率風險主要來自按浮動利率發行之長、短期借款。使集團暴露於現金流量利率風險。於民國 115 年及 114 年 1 至 6 月，本集團按浮動利率發行之借款係以新台幣計價。

b.當借款利率上升或下跌 10%，而其他所有因素維持不變之情況下，民國 115 年及 114 年 1 至 6 月之稅後淨利將分別減少或增加$159 及$169，主要係因浮動利率借款導致利息費用隨之變動所致。

(2)信用風險

A.本集團信用風險係因客戶或金融工具之交易對手無法履行合約義務而導致本集團產生財務損失之風險，主要來自交易對手無法清償按收款條件支付之應收帳款及按攤銷後成本衡量之金融資產現金流量。

B.本集團係以集團角度建立信用風險之管理。對於往來之銀行及金融機構，設定僅有信用品質良好者，始被接納為交易對象。依內部明定之授信政策，集團內各營運個體與每一新客戶於訂定付款及提出交貨之條款與條件前，須對其進行管理及信用風險分析。內部風險控管係透過考慮其財務狀況、過往經驗及其他因素，以評估客戶之信用品質。個別風險之限額係董事會依內部或外部之評等而制訂，並定期監控信用額度之使用。

C.本集團採用 IFRS 9 提供之前提假設，當合約款項按約定之支付條款逾期超過 30 天，視為金融資產自原始認列後信用風險已顯著增加。

D.本集團採用 IFRS 9 提供之前提假設，當合約款項按約定之支付條款逾期超過 90 天，視為已發生違約。

E.本集團用以判定金融資產為信用減損之指標如下：

a.發行人或債務人之重大財務困難；

b.違約，諸如利息或本金支付之延滯或不償付；

c.本集團因與債務人財務困難相關之經濟或法律理由，給予債務人原不可能考量之讓步。

F.本集團按客戶評等之特性將對客戶之應收票據及帳款分組，採用簡化作法以準備矩陣為基礎估計預期信用損失，並納入對未來前瞻性之考量調整按特定期間歷史及現時資訊所建立之損失率，以估計應收票據及帳款之備抵損失。民國115年6月30日、114年12月31日及114年6月30日之損失率法如下：

115年6月30日	未逾期	逾期30天內	逾期31~60天	合計
預期損失率	0.01%	0.26%	20.43%	
帳面價值總額	$ 70,758	$ 1,284	$ 6,370	$ 78,412
備抵損失	7	3	1,301	1,311

114年12月31日	未逾期	逾期30天內	逾期91天以上	合計
預期損失率	0.01%	0.29%	100.00%	
帳面價值總額	$ 91,971	$ 5,987	$ 97	$ 98,055
備抵損失	9	17	97	123

114年6月30日	未逾期	逾期30天內	逾期31~60天	逾期91天以上	合計
預期損失率	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%	
帳面價值總額	$ 98,287	$ 2,746	$ 2,999	$ 86	$ 104,118
備抵損失	-	-	-	86	86

G.本集團經追索程序後，對無法合理預期可回收金融資產之金額予以沖銷，惟本集團仍會持續進行追索之法律程序以保全債權之權利。

H.本集團採簡化作法之應收帳款備抵損失變動表如下：

	115年1至6月	114年1至6月
1月1日餘額	$ 123	$ 160
預期信用減損損失(利益)	1,188	(74)
6月30日餘額	$ 1,311	$ 86

(3)流動性風險

A.現金流量預測是由集團內各營運個體執行，並由集團財務部予以彙總。集團財務部監控集團流動資金需求之預測，確保其有足夠資金得以支應營運需要，並在任何時候維持足夠之未支用的借款承諾額度，以確保公司具有充足之財務彈性。

B.各營運個體所持有之剩餘現金，在超過營運資金之管理所需時，則由集團財務部統籌規劃將剩餘資金投資於附息之活期存款、定期存款及有價證券，其所選擇之工具具有適當之到期日或足夠流動性，以因應上述預測並提供充足之調度水位。

C.本集團未動用借款額度明細如下：

	115年6月30日	114年12月31日	114年6月30日
浮動利率			
一年內到期	$ 180,000	$ 180,000	$ 230,000

一年內到期之額度屬年度額度，於民國115年度間將另行商議。

D.下表係本集團之非衍生金融負債按相關到期日予以分組，並依據資產負債表日至合約到期日之剩餘期間進行分析。

115年6月30日	1年內	1至2年	2至5年	5年以上
應付票據	$ 362	$ -	$ -	$ -
應付帳款	28,481	-	-	-
其他應付款	100,120	-	-	-
租賃負債	8,946	7,991	17,266	77,019
長期借款(包含一年或一營業週期內到期部分)	36,804	36,389	97,817	68,699
存入保證金	-	7	-	-

114年12月31日	1年內	1至2年	2至5年	5年以上
應付票據	$ 2	$ -	$ -	$ -
應付帳款	16,143	-	-	-
其他應付款	77,313	-	-	-
租賃負債	8,379	7,690	16,942	72,771
長期借款(包含一年或一營業週期內到期部分)	37,013	36,588	106,434	78,049
存入保證金	-	7	-	-

114年6月30日	1年內	1至2年	2至5年	5年以上
應付票據	$ 153	$ -	$ -	$ -
應付帳款	21,683	-	-	-
其他應付款	65,095	-	-	-
租賃負債	6,565	5,520	15,106	75,286
長期借款(包含一年或一營業週期內到期部分)	37,284	36,774	107,317	95,420
存入保證金	-	7	-	-

E.本集團並不預期到期日分析之現金流量發生時點會顯著提早，或實際金額會有顯著不同。

(三)公允價值資訊

1.本集團於民國 115 年及 114 年 1 至 6 月均未持有以公允價值衡量之金融工具。

2.本集團非以公允價值衡量之金融工具(包括現金及約當現金、應收票據、應收帳款、其他應收款、存出保證金、應付票據、應付帳款、其他應付款、長期借款(含一年或一營業週期內到期部分)及存入保證金)的帳面金額係公允價值之合理近似值。

十三、附註揭露事項

(依規定僅揭露民國 115 年 1 至 6 月之資訊)

(一)重大交易事項相關資訊

1.資金貸與他人：無此情事。

2.為他人背書保證：無此情事。

3.期末持有之重大有價證券(不包含投資子公司、關聯企業及合資權益部分)：無此情事。

4.與關係人進、銷貨之金額達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上：無此情事。

5.應收關係人款項達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上：無此情事。

6.母子公司間業務關係及重大交易往來情形：無此情事。

(二)轉投資事業相關資訊

被投資公司名稱、所在地區等相關資訊(不包含大陸被投資公司)：無此情事。

(三)大陸投資資訊

1.基本資料：請詳附表一。

2.直接或間接經由第三地區事業與轉投資大陸之被投資公司所發生之重大交易事項：無此情事。

十四、部門資訊

(一)一般性資訊

本集團僅經營單一產業，且董事會係以集團整體評估績效及分配資源，經辨認本集團僅有單一應報導部門。該應報導部門主要以從事微生物發酵、食藥用菇蕈類發酵、草木本植物功能性產品、果蔬發酵濃縮物及蛋白質產品之研發、設計、量化、生產及銷售等業務。

(二)部門資訊

提供予主要營運決策者之應報導部門資訊如下：

	115年1至6月	114年1至6月
部門收入	$ 322,124	$ 338,085
內部部門收入	-	(3,798)
外部收入淨額	322,124	334,287
利息收入	1,268	705
折舊及攤銷	36,835	38,037
財務成本	3,074	3,096
部門稅前淨(損)利	(5,295)	8,419
部門資產	1,266,217	1,247,138
部門負債	482,307	453,104

(三)部門損益之調節資訊

向主要營運決策者呈報之外部收入，與合併綜合損益表內之收入採用一致之衡量方式，且提供主要營運決策者之部門損益、總資產及總負債金額，係與本公司合併財務報表採一致之衡量方式，故無須調節。

金穎生物科技股份有限公司及子公司

大陸投資資訊－基本資料

民國115年1月1日至6月30日

附表一

單位：新台幣仟元

大陸被投資公司名稱	主要營業項目	實收資本額	投資方式（註1）	本期期初自台灣匯出累積投資金額	本期匯出或收回投資金額		本期期末自台灣匯出累積投資金額	被投資公司本期損益	本公司直接或間接投資之持股比例	本期認列投資損益（註2）	期末投資帳面金額	截至本期止已匯回投資收益	備註
					匯出	收回							
東莞金穎生物科技有限公司	保健食品與包裝食品批發、生物製品與保健食品之技術服務業務	$ 23,692	1	$ 23,692	$ -	$ -	$ 23,692	($ 1,065)	100.00	($ 1,065)	$ 16,078	$ -	-
江蘇金穎生物科技有限公司	保健食品與包裝食品批發、生物製品與保健食品之技術服務業務	1,876	2	-	-	-	-	(8)	100.00	(8)	1,695	-	-

公司名稱	本期期末累計自台灣匯出赴大陸地區投資金額	經濟部投審司核准投資金額	依經濟部投審司規定赴大陸地區投資限額(註3)
金穎生物科技股份有限公司	$ 23,692	$ 23,692	$ 470,346

(註1)投資方式：

1.直接赴大陸地區從事投資。

2.透過直接赴大陸地區從事投資設立公司(東莞金穎生物科技有限公司)再投資大陸公司。

(註2)係依台灣母公司簽證會計師事務所核閱簽證之財務報表認列。

(註3)係淨值或合併淨值(孰高者)之60%為計算基礎。

(註4)本表金額涉及外幣者，係以財務報告日之匯率(美元:新台幣 1：31.85；人民幣1：4.690)換算為新台幣。